

ちびっこ チャンピオン

「オンリーワン ランドセル!!」

えの木保育園のなかよしたち

(左上作品)

さかもと あおとくん (6さい)

(右上作品)

さとう ひなたさん (6さい)

(左下から)

しまかわ いおりくん (6さい)

あぶかわ さらさん (5さい)

こがねざき すいさん (6さい)

ふくさわ あゆとくん (6さい)

あらかわ けいいちくん (6さい)



このコーナーでは、元気いっぱい
な園児達の作品をご紹介します。

深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■樺■

深浦町の鳥



■カモメ■



このコーナーでは誕生日を迎えた
ちびっこ達をご紹介します



西崎 ほのかちゃん

(船作) R 2 / 11 / 3 生

「元気いっぱい!!」

お姉ちゃんの真似っこ大好きだね◎」

草創教育長の 「今月の一枚」

「アネコ」妄想

また、カメムシたちの恋の季節です。ウンザリします。

ところで、この辺では「アネコ(ムシ)」と呼ぶ人が多いようですが、「アネコ」は、「若い女性」を意味する方言。悪臭を放つ嫌われ者が、そもそもなぜ女性なのか？ 私の長い間の疑問です。

今回は、私の体験談をもとにこの疑問に迫ります。

【体験①】私は、寝ている時、アネコに首を刺されたことがあります。セミやアメンボも同じ仲間のカメムシ目は、針状の口を植物等に刺し込み液を吸います。私の血が美味しい？ フェロモンに寄つてきた？(笑)妄想ですが、アネコと名付けたのは、女性を近づけたい男の願望かもしれません。「ヒメコムシ」「ヨメサンムシ」と呼ぶ地方もあるそうだし。

【体験②】うちの池の鯉は、アネコを食べます。雪囲い作業中、垂木に付いた大量のアネコを池に払い落としたりと、鯉たちが争ってパクパク食べ始めてビックリ。アネコを食べる犬もいるし、国によっては人も食べるのか。どうせなら美味しそうな名前が無難です。「オヤジムシ」は……まずそうです。

【体験③】数年前、秋田某所の売店の店員さんが「今年はハア、アネコよげで」と話したこと。また、今年、

ある会合でJ R 東日本秋田支社の方々が、「秋田県は、どこでもアネコって言うスなあ」と話したことから、「アネコ」はもともと秋田で生まれた言葉かも、と推測しました。「秋田美人」の土地柄だもの、と妙に納得。

以上、私の妄想でした。

おまけの体験談。

去年の年末大掃除。古い段ボールのふたをあげたら、すみっこにアネコがびっしり。まるで、冬山の遭難者たちが体を寄せ合い寒さに耐えて朝を待っている感じですが、妄想がまた暴走します。

皆で温め合うのもけっこう。でも、横並びの現状に満足するだけではないのか！ 群れから抜け、なぜ秘めた力を試そうとしない！ 危険も覚悟で、なぜ大空に飛び立つとうとしない！ 歯がゆい、実に歯がゆい、この男の子たち！

突然、アネコがむしろ男の子たちに見えてしまったのです。最近多いんです。群れに潜んで挑戦しないアネコみたいな男子たち。心配です。

(教育長 草創 文人)



バルタン星人のモデルはカメムシです。そして、セミはカメムシの仲間です。